



(2017年1月12日送付 / 写真添付2点)

プレスリリース [発信 No.28 006]

## 練馬文化センターに人型ロボット「Pepper」が登場

### ～音声などで施設案内～

1月5日(木)、公益財団法人練馬区文化振興協会は、協会が管理運営を行う練馬区立練馬文化センターに、人型ロボット「Pepper(ペッパー)」を導入した。来客サービスの向上が目的で、練馬区内の公共施設では初の試み。

身長約120センチで、内臓のマイクやセンサーでお客様の問いかけに反応する。練馬文化センターでは、主に施設案内や公演案内を行うほか、来場者の性格診断を行い、その結果に合わせて公演事業の紹介をすることも。

1歳のお子さんと一緒に練馬文化センターを訪れた方は「こんなに受け答えができるとは思いませんでした。やり取りの中でお勧めの公演を教えてくれるのが楽しいですね。」と話していた。最初は怖がっていた1歳のお子さんも、慣れると会話したり、胸のタッチパネルを触ったりするなど、笑顔でPepperとのやり取りを楽しんでいた。

また、「3日後に素敵な出会いがありますよ」とPepperに言われた女性は、「3日後に社交ダンスがあるけど、ワクワクしちゃう」と喜んでいました。

Pepperは毎日午前9時～午後5時、練馬文化センターの受付付近に登場する。(公演内容により登場する時間が異なる場合があります。)

この事業は、ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し、協会が独自に実施しているものです。



#### 【Pepper(ペッパー)活動内容】

- ・練馬文化センターの概要紹介
- ・練馬文化センターの施設案内(地図や場所の案内等)
- ・来場者アンケート
- ・おすすめ公演紹介
- ・おすすめ公演診断(性格診断の結果に合わせて公演を紹介)
- ・ちょっとおしゃべり

【問合せ】練馬区文化振興協会 電話03-3993-3311